

六甲山に多い私有林
の整備と現場の案内と活用
について考えます

私有林 見学会

六甲山は、かつて多くの場所が樹木の少ない荒廃した山でした。
山の手入れは継続して実施していくことが大切です。
そのために六甲山の手入れから発生する材の活用を考え利用していく仕組みづくりに取り組んでいきたいと思っております。

木のぬくもりのある家や道具は多くの人に親しまれています。
六甲山の半分は私有林です。これらの山を守ってきた歴史や、新たな技術にふれてみませんか

📍 申込・連絡先

(公財) 神戸市公園緑化協会 公園緑地課
Eメール: rokko@kobe-park.or.jp
FAX : 078-795-5544

表題を「私有林見学会」とし、氏名、携帯電話
又はメールを明記のうえ fax もしくはメール
でお申し込みください。

募集人数は 20 名様とします。

12/19 2020
SAT

10:00 - 15:30

📍 集合場所

兵庫県林業会館前
(神戸市中央区北長狭通 5-5-18)
地下鉄山手線 県庁前駅すぐ
移動はマイクロバスを使用します

主催 神戸市建設局防災課
(森林環境譲与税を活用した普及啓発事業)

実施 (公財) 神戸市公園緑化協会
協力 兵庫県森林組合連合会、シェアウッズ、(株)三栄、こうべ六甲山私有林研究会

見学内容

■兵庫県林業会館：

大規模オフィスビル等での「木使い」を増やすことを目標に、都市型耐久CLT建築のモデルとして鉄骨コンクリートのハイブリッド構造で整備されました。館内には兵庫県産材を活用したPRコーナーがあります。

説明：兵庫県森林組合連合会森づくりサポートセンター長 山田裕司氏

■北区上唐櫃地区スギ林：

北区の唐櫃地区は、六甲山地区では数少ない大規模所有者による人工林が広がった区域で、現在も所有の組合員による共同作業として間伐などが実施されています。また、六甲山材の活用実践をされているシェアウッズ山崎さんが間伐材を買い取り多様な取り組みを実施されています。

説明：神戸市上唐櫃林産農業協同組合 木下組合長、シェアウッズ 山崎正夫さん

■ 同 広葉樹林：

唐櫃地区には、多くの広葉樹林もあります。

なかなか手入れが行き届かない山でしたが、兵庫県の県民緑税を活用して神戸市が都市山防災林事業を行っています。現在は、森林の手入れだけで大きく育った樹木も多く、これの活用についても考えていきたいと思えます。

説明：神戸市防災課職員

この間に昼食をとります（お弁当は持参してください）

休憩時間には、自由に散策してください

■株）三栄（神戸市兵庫区材木町）：

神戸市内に残る数少ない製材所で会社の前には水面積が約34haの兵庫運河が位置しています。かつては貯木水面として利用されていましたが、木材の輸入方法が原木からコンテナによる製材へ変化したことにより現在では殆ど利用がなくなっています。三栄は当時の面影が残る製材所として現在も稼働しています。近年では、六甲山材や街路樹の材も活用した新たな木材の活用に取り組まれています。



▶ その他

- ・コロナ感染防止のためマイクロバスはスタッフも含めて定員の半分程度の乗車とします。
- ・アルコール消毒を用意します。
- ・当日、発熱がある方は参加をご遠慮ください。
- ・山道を歩く箇所があります。汚れても良い歩きやすい靴、衣服でご参加ください。
- ・小雨は決行します。